



豊のまなび

2019

February

Vol.

49

■全国高P連HP <http://www.zenkoupren.org/>

■大分県高P連HP <http://www.oita-koupren.jp>



大分県高校 書道部



Contents

県高P連振興大会 報告	2
専門委員会 活動報告	2
女性部会 活動報告	3
平成30年度 大分県高P連女性部研修会	3
学校自慢・新設校紹介	4~5
県高P連研修会 報告	6
スクールカウンセラーアンケート調査	6
自転車事故は起こしても、起こされても大変！	7
P T A 活動	8
適切な休養日・活動時間の設定	8



平成30年度 大分県高等学校PTA連合会振興大会

大会テーマ

「地方創生の実現に向けた

たくましい子ども達の育成！」

—この地域を活力あるものにして行くには—



パネリストとして、地元で活躍されている中津もぎたてファクトリー株式会社 社長 渡邊直二氏、西野物産株式会社 社長 野依達也氏、農業・映像作家 戸倉徹氏、中津市役所 企画観光部長 松尾邦洋氏、中津東高等学校 教諭 岡崎博吉氏から、色々な提言をいただきました。

「これからのAI化が進み産業構造に変化があると思われ、イレギュラーなことをさばく人間の仕事は無くならない。社会情勢の中で、地域や自分の立ち位置を知り、自分の強みを生かせる分野を探していくことが必要になってくる。そのためには、若いときから社会へ出て、主体的な役割を担い成功や失敗をし、学ぶ経験を積んでいくことが大切になる。」といった内容でした。

大会を通して、地域創生に向けたたくましい子どもたちの育成のためには、まず大人が、地域を知り地域を大切に、より良く生きていくために試行錯誤しながら、前向きに生きていく姿勢を見せなくてはならないと感じました。

最後に、お忙しい中参加いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

が、速さと迫力のある百人一首競技の実演を行いました。会場は、息を飲む緊張感を味わいました。また、中津東高校マーチング部の発表では、徹底した市場調査とイベントの計画、実施の報告が行われました。実務能力の高さと発表の素晴らしさに、拍手喝采でした。

午後からは、「混沌とした時代を生き抜く社会人の育成に向けた地域の在り方」と題し、コーディネーターに株式会社FMなかつ 代表取締役 梅本靖之氏を迎え、シンポジウムが行われました。



一つは文章から図解への転換を促す「アタマの改革」、もう一つは、福沢諭吉など日本の偉人に学ぶ「ココロの革命」です。特に考える力を育てる方法として、文章を図解して相関関係を理解することの大切さを終始お話されました。また、人生100年時代のモデルになる偉人の記念館を巡る旅をしてはどうか、というアドバイズもありました。

保護者へは「大人の背中を子どもは見ている」ので、子どもにいつまでも学ぶ姿、生きる姿を見せることが大切である、というメッセージがありました。

アトラクションでは、中津南高等学校からた部

平成30年度 大分県高等学校PTA連合会振興大会が、11月11日(日)に中津文化会館で開催されました。今年度は、地元中津出身で多摩大学副学長の久恒啓一氏に「人生100年時代を迎え撃つ、アタマとココロの革命を！」と題して、ご講演いただきました。

講演では、これから迎える人生100年時代をコストやリスクととらえず、チャンスととらえ、自由が拡大され、精神的自由、時間的自由、経済的自由、肉体的自由を手に入れ、やりたいことをして過ごしていける時期が長くなると述べられました。そのうえで2つの革命を提唱されました。



平成30年度 大分県高等学校PTA連合会振興大会 アンケート結果

	大変良かった	良かった	普通	その他	(%)
講演会について	25.89	39.29	26.79	8.04	
アトラクションについて		84.21		14.91	0.88
シンポジウムについて	16.04	56.60	22.64	4.72	
振興大会全体について	17.76	59.81	18.69	3.74	

平成30年度 専門委員会 活動報告

総務委員会

女性部の役員選出や各地区連絡協議会運営の見直しを致しました。

また2月3日にスマホゲームやSNSが子ども達にどの様な影響をあたえるかをテーマにした研修会を開催しました。

(本紙P6参照)

進路対策委員会

「平成29年度九高P連進路に関するアンケート」報告書の考察・分析・活用方法について取り組みました。報告書から保護者が子どもの進路をめぐる意識や状況を把握し、より良い意思疎通ができる情報をえられるよう考察、分析を行い、また、今までの進路に関するアンケート報告書の活用が単位PTAではあまり見受けられないことからその周知・活用について検討しました。保護者が進路について子どもと向き合った、適切なアドバイスができる情報の提供に取り組みしていきます。

健全育成委員会

健全育成委員会では、今年度スクールカウンセラーに関するアンケートを実施しました。(本紙P6参照) その他、交通安全の啓発活動や、スマホなどを使ったSNSの誤った使用による、イジメ問題等の課題に取り組みしています。

また、今後導入が検討されている自転車通学生の、ヘルメット着用義務化についての協議も行っています。

調査広報委員会

県高P連広報紙「豊のまなび」48号・49号を発行しました。永く続いた学校紹介も一応一段落し、次号から新企画が望まれるところです。子どもを取り巻く環境の変化や単位PTA活動をお知らせ・紹介し、会員相互の情報の共有化に役に立つ活動を目指します。

九高P連では、現在、広報紙アンケート調査報告書作成のための集計結果の意見交換分析を行っています。この報告書が単位PTAのより良い広報紙作りに繋がることを期待しています。